

トラブルシューティング

(ドリリングチャック)

	トラブル内容(現象)	要因	確認・対応
1	ドリリングチャックがスピンドルに取り付かない またはスピンドル装着時にガタが出る	① スピンドル寸法が規格寸法と異なる ② 専用止めビスを取り付けても端面に隙間がある	① スピンドル寸法を確認する ② ・ASBA、ASB、ASBVの場合は、止めビス用の穴が6ヶ所0.1mm飛びに空いているので、ドリリングチャックが軸方向にガタの出ない様に、最適の止め穴を選ぶ ・ASBAJの場合は偏芯ロックワッシャーが付いているので、取扱説明書に従って装着することでガタを無くす ・スピンドルのネジ穴位置を確認する
2	ホルダが取り付かない ロックできない	① ドリリングチャックとSSMAナットのサイズが異なる ② Trナットを使用している ③ 内部部品の磨耗	① ドリリングチャックおよびSSMAナットのサイズを確認する ② SSMAナットを使用する ③ NTへ修理依頼
3	ドリリングチャックが外れない	① 専用止めビスを外していない	① 専用止めビスを取り外す
4	ドリリングチャックが抜ける	① 専用止めビスを取り付けていない ② 専用止めビスを使用していない	① 専用止めビスを取り付ける ② ドリリングチャック装着には、専用止めビスを使用する
5	ドリリングチャックからアジャスタブルアダプタ、ストレートドリルチャックが外れない	① 切粉、ダストの噛み込み・付着、クーラントの固着によるオペレーションスリーブの作動不良	① ドリリングチャックを清掃する
6	精度が悪い	① スピンドルとドリリングチャックにガタがある ② スピンドル端面への切粉、ダストの付着 ③ ドリリングチャック端面、またはSSMAナット端面への切粉、ダストの付着 ④ SSMAナットの止めネジの緩み ⑤ 専用止めビスを使用していない	① ・ASBA、ASB、ASBVの場合は、止めビス用の穴が6ヶ所0.1mm飛びに空いているので、ドリリングチャックが軸方向にガタの出ない様に、最適の止め穴を選ぶ ・ASBAJの場合は偏芯ロックワッシャーが付いているので、取扱説明書に従って装着することでガタを無くす ・スピンドルのネジ穴位置を確認する ② スピンドルを清掃する ③ ドリリングチャック端面、またはSSMAナット端面を清掃する ④ 止めネジを締めこむ ⑤ ドリリングチャック装着には、専用止めビスを使用する
7	オペレーションスリーブの動きが悪い	① 切粉、ダストの噛み込み・付着、クーラントの固着によるオペレーションスリーブの作動不良	① ドリリングチャックを清掃する

8	止めビスが外れてしまう	<p>① 加工振動による止めビスの緩み</p> <p>② オペレーションスリーブの穴とスピンドルの止めビス用ネジ穴が一致している</p> <p>③ 専用止めビスを使用していない</p> <p>④ 専用止めビスの再締付けで使用している</p> <p>⑤ スピンドルのネジ穴への油分の付着</p>	<p>① ・切削条件の見直し(切削抵抗を小さくする) a. 回転を上げるか送りを下げる (目安:約20%) b. 切込みを少なくする ・工具の突出しを短くする ・ホルダの突出しを短くする</p> <p>② 専用止めビスでの固定後は、オペレーションスリーブを90°程度回し、切粉つまりと止めビスの脱落を防止する</p> <p>③ ドリリングチャック装着には、専用止めビスを使用する</p> <p>④ 接着剤の効果が低下しているので、新品の専用止めビスと交換する</p> <p>⑤ 接着剤の効果が低下するので、スピンドルネジ穴部を清掃、脱脂する</p>
---	-------------	--	--